

私学協会長賞

生活でほしい水

川根本町立中央小学校

五年 山口 さん

ぼくは外で遊ぶのが大好きです。思いつき走り走ったり、ボールを使って遊ぶのがとっても楽しいです。ぼくは、外で遊んで帰って来た時、よく水を飲みます。その時に（水って何でこんなにきれいでおいしいのかな。）と思います。そこでぼくは、こんなおいしい水がどうやって作られるのかを調べました。

水は、山にふった雨が土にしみこみ、川となって流れ、浄水場に行きます。浄水場ではろかをして汚れを取り、しよどくをしてきれいにします。これで飲む安全な水の完成です。

水は飲むだけではありません。他にも、トイレやせんたく、お風呂、洗物、歯みがきなどに使われています。

トイレ（六回）三十六リットル、せんたく百二十リットル、お風呂百リットル、洗物二十八リットル、歯みがき六百ミリリットルなどの水を使います。ぼくは、

（もしも水が無くなったら、だいじょうぶなのかな。）と不安に思いました。

でも浄水場の人は、
「水がなくなってしまうても、ダムに水をためてあるから
だいじょうぶだよ。」

と教えてくれました。そのことを知ってぼくはおどろいたし、安心しました。でも、ダムの水も、雨がふらなかった

り、みんなが使いすぎたりすると、なくなってしまうことも教えてくれました。ぼくは、それを聞いて、

(どうしよう。)

という気持ちになりました。

これからは水が無いと生きていけないから水を大切にしながら生活したいです。手を洗った時、歯みがきをする時、洗い物をする時などに水を出しっぱなしにしないように気をつけたいです。

それから、飲み水に川の水が使われているので、川にゴミを捨てないようにしたり、ゴミを捨てようとしている人がいたら、声をかけたりしたいです。

ぼくたちの水はぼくたちで守りたいです。